

令和6年物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業に係る効果・検証 会議結果（まとめ）

委員からは、対象者抽出に係るシステム改修の負担や抽出漏れの有無について確認がありました。

これに対し、本町では、関係機関と連携しながら対象者の把握を行っており、抽出漏れは確認されていない旨を説明しました。

また、対象者抽出にあたってはシステム改修を実施し、正確性の確保に努め、包括支援センター等と情報共有を行いながら、対象者の把握及び給付の確実性向上に取り組んだ旨を説明しました。

委員からは、定額減税補足給付金事業を進める中で、苦勞されていたことについて確認がありました。

本町においても、過年度所得を基に当年度所得を推計する必要があることや、翌年度給付への影響があることから、事務処理が煩雑となった旨を説明しました。

委員から、公金受取口座の活用について確認がありました。

これに対し、本町では、住民税非課税世帯等への給付では公金受取口座を使用せず、定額減税補足給付金においては公金受取口座を活用して給付を実施した旨を説明しました。

委員からは、制度に基づき適切に対象世帯へ給付が行われ、ほぼ100%の支給が達成されている点は評価できるとの意見がありました。

委員からは、世帯主単位での給付について、住民感覚との乖離があるのではないかと意見がありました。

（注記）

本内容は、委員からの意見及び本町の対応状況をHP掲載用に整理したものです。